

## 令和4年度資金運用について

### ◎資金運用の概要

運用方法等	<p>長期運用について、金融緩和に伴う債券の低金利傾向が継続していることから、引き続き状況を注視していくこととし、現状において新規の運用は行なっていない。</p> <p>また、現在認定を受けている基準での運用に加えて新たな基準での運用も視野に、ポートフォリオの見直し等の検討も進めていたことから、新規の債券等の購入を控えていたところである。</p> <p>短期運用については、定期預金及び金銭信託にて運用した他、設定した外貨枠（上限12億円）の範囲内で主に為替系仕組預金で運用を行った。</p> <p>なお、短期での相場環境認識の難しい状況が続いたことから、為替系仕組預金での運用は控え、定期預金の運用が中心となっている。</p> <p>上記運用の結果、運用率については目安としている1日当たり平均額の7割程度を確保している。</p> <p>しかし、有価証券及び預金の受取利息等による運用収益等は、新たな長期運用を開始していないこと、安全性等の配慮により、為替系仕組預金での新規の運用を控えていたこともあり、900万円程度減少している。</p>
運用収益等	<b>15,335千円（前年度：24,376千円）</b>
運用率	<b>71.09%（前年度：75.99%）</b>

### ◎運用収益等（区分毎前年度比較）

区 分	1日当たりの 資金平均残額	運用収益 (見込)	平均利回り	運用率	備 考
有価証券	(1,305,354千円)	(15,197千円)	(1.164%)	(18.93%)	金銭信託含む
	1,087,374千円	12,713千円	1.169%	17.20%	
定期預金等	(3,933,513千円)	(9,107千円)	(0.232%)	(57.05%)	
	3,406,802千円	2,547千円	0.075%	53.89%	
小 計	(5,238,867千円)	(24,304千円)	(0.464%)	(75.99%)	
	4,494,176千円	15,260千円	0.340%	<b>71.09%</b>	
普通預金等	(1,655,580千円)	(72千円)	(0.004%)	(24.01%)	決済用無利息口座を除く
	1,827,709千円	75千円	0.004%	28.91%	
合 計	(6,894,447千円)	(24,376千円)	(0.354%)	(100.00%)	
	6,321,885千円	<b>15,335千円</b>	0.243%	100.00%	

※上段括弧書きは、前年度実績値